

直虎気分を味わう はままつ歴史遺産



五百体の羅漢像に迎えらるる 井伊直政ゆかりの寺

File no.03
大本山 方広寺 だいほんざん ほうこうじ

湖北五山のひとつに数えられる方広寺だが、井伊直政の実母の出身である奥山家ゆかりの寺でもある。境内には国指定重要文化財の釈迦三尊（しゃかさんぞん）や、自分に似た像が見つかるといわれている五百羅漢（ごひゃくらかん）などがある。



宿坊（お寺の宿泊施設）があり、宿泊を含めた禅体験ができる。特に精進料理や写経は人気。禅僧の生活に触れて心のリフレッシュをはかるのもいい。



次郎法師と一緒に修行!?
本物のお坊さんがドラマのエキストラで出演
方広寺 小川昌久さん

専門知識が要されるシーンで、エキストラ（修行僧役）として協力できて良かったです。放送はわずか数分のシーンでしたが、1日かかりのロケで、番組に携わる皆様のご苦労がよくわかりました。大河ドラマがきっかけで、奥浜名湖地域や方広寺を知っていただくことは、大変有り難く思っています。



ロケ地となった禅堂を限定公開。(4/8～12/24の土日祝のみ)

現代まで語り継がれる民話「竜宮小僧」って？

久留女木を流れる都田川には、竜宮に通じた深い淵があり、その淵から子どもが現れて、村人の農作業を手伝ったといわれる。村人はこの不思議な子どもを「竜宮小僧」と呼び可愛がっていた…。



File no.01
久留女木の棚田 くるめきのたなだ

日本の棚田百選に選ばれた景観

浜松市の北部には、日本棚田百選にも選ばれた風光明媚な田園風景が広がる。戦国時代（井伊直虎の祖父、曾祖父の時代）に、井伊家に支えられ開墾が進んだといわれている。山々に調和する800枚の棚田は、観音山から湧き出る水を利用して耕作が行われている。

※農地は私有地になりますので、耕作の邪魔にならないようにご留意ください ※駐車場などの案内はHPをご確認ください

DATA
浜松市北区引佐町西久留女木、東久留女木
https://www.kurumeki.com/

古代の神事が行われた 井伊谷に残る パワースポット

File no.04
天白磐座遺跡 てんぱくいわくらいせき

パワースポットとして知られる「涿伊神社」。本殿背後の小高い丘の上に、巨石群を神の依代（磐座）とした古墳時代～平安時代の祭祀遺跡を見ることができる。平成元年に実施した発掘調査の際に、多数の出土品が発掘された。

DATA
浜松市北区引佐町井伊谷1150（涿伊神社境内）



涿伊神社 いいじんじや



幼少期の直虎も訪れた!?

当時の姿を残すこれらの土地は、古くから多くの人々が訪れる場所でもあった。ドラマの中でも3人の子どもの遊び場として描かれたが、幼い頃の直虎もこの地を訪れていたのかもしれない。

大河ドラマの舞台 はままつの旅

戦国時代を駆け抜けたヒロイン、井伊直虎。女性でありながら男の名を名乗って、井伊家を守り、波乱に満ちた生涯を送る。ゆかりの地浜松には、語り継がれる民話や今も残る景観があり、歴史的価値のある場所が点在している。歴史ロマンに思いを馳せながら、浜松の旅を楽しもう。

人々の信仰を集めた 神像が眠る洞窟

File no.02
青谷鍾乳洞 あおやしやうにゅうどう
別名 小堀谷鍾乳洞

天竜区青谷にある不動の滝から山道を約2km登ると、小堀谷という集落があり、その入口に鍾乳洞がある。長さは62mと短いものの、徐々に広がっていくホールは大迫力。天井を見上げれば神像に見える岩があり、お願いごとをする人たちで賑わっていたそう。



お地藏さんのようにも見える伝説の「神像」。

DATA 浜松市天竜区青谷

自然の要塞に守られた 戦国時代の山城



File no.05
高根城跡 たかねじょうあと

南北朝時代、後醍醐天皇の孫尹良親王を守るためにこの地の豪族が1414年に築いたといわれる。井楼櫓（せいろうぐら）、土塁、城門などが復元され、城の周辺は公園として整備されている。駐車場から登山道を歩き、約20分で頂上に到達。そこは浜松市の最北端、水窪（みさくぼ）の景色を一望できるビュースポット。

DATA
浜松市天竜区水窪町地頭方



山城の門番としてエキストラ出演

天龍造園株式会社 北島邦彦さん（写真左）

高根城の復元工事や周辺の整備工事に携わっていたのが、出演のきっかけです。撮影の約一カ月前から、施設周辺をさらに整備し、戦国時代の雰囲気が出るように工夫しました。これからの季節、高根城跡からは緑のまぶしい景色が広がります。この場所をもっと多くの方に知ってもらえたらうれしいです。

